

証券会社にてスマートフォン対応に高いニーズ コスト意識強く、企業の人員管理の徹底強化

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

相変わらず予断を許さない経済状況が続いていますが、景気後退が底を打ったとも言われ、4月以降は新規のプロジェクトが立ち上がり、企業がIT投資を行う傾向が見られました。4月以降の増加傾向にあったプロジェクトもほとんどが秋まで継続が決定しています。これは、昨年の案件の継続数と比較すると圧倒的に多く、それまで景気の低迷等で投資を執行できなかった案件などが、一斉に4月より稼働を始めたためと考えられます。

証券会社などにおいて、株取引や外国為替証拠金取引における関連取引を行うシステムの、スマートフォン対応へのニーズが高く見られます。特に株取引については広いターゲットより支持されており、すでにiPhone対応されているものもあり、今後はAndroid対応を行っていくことを検討されているようです。またiPhoneでは実際の取引を行わないバーチャル外貨投資マネーゲーム等の構築もすでに多く行われており、さらにAndroid対応へのニーズも増えるのではないかと考えられます。

【エンジニアについて】

エンジニアの価格については、4月以降の案件の増加に伴い、システムエンジニア、プログラムの引き合いは増加傾向にあり、下げ止まりの傾向が見られます。これまでの昨年度上半期の2割減という低水準からの回復とまではいきませんが、新規のプロジェクトへの参入の際は、少し価格を引き上げて提案がしやすい傾向が見られます。またスマートフォン対応案件の増加のため、iPhoneエンジニア、Androidエンジニアがもとめられています。Androidエンジニアの人数は少ないためより高いニーズがあるようです。

プロジェクトに参画していた下請会社のエンジニアが、事情により途中で離脱しなければならなくなった際、これまでは同じ下請会社のエンジニアが後任で参画するのが通常でした。ですが最近の傾向として、増員しないで対応したり、元請会社内で空いている人員を割り当てられることが見られます。これは元請会社全体で部署間を横断し、人員管理を行うようになったと考えられ、昨今の不況を受け、コスト管理、人員管理に全社をもって取り組んでいると思われ、この動きは今後も見られるのではないかと考えられます。

■株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：統合型基幹業務パッケージ（ERP）「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：神吉、木塚

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp